

添削指導及び面接指導実施要領

1. 添削問題の配布

- ・ 通信添削教材の配布に関して、開講日に手渡しにて行う。(第一回から第三回までの通信添削問題)

2. 添削問題の提出期限及び提出方法

- ・ 提出に関しては、3回に分けて提出する。
- ・ 別紙研修日程表に記載し、受講生に配布する。

3. 添削期間中の質問方法及び回答

- ・ 質問事項に関しては、FAX・メールで対応する。
- ・ 通信添削問題に質問欄・返答欄を設けており、通信添削問題の担当講師が回答する。
- ・ FAX・メールに関しては一週間以内、通信添削問題の質問欄にて質問する場合は、回答返却の際に返答欄にて行う。

4. 通信添削の評価基準及び再提出の規定

- ・ 合格基準は100点満点中、70点以上に達したものを合格とし、69点以下のものは、再テストとする。
- ・ 再テストの合格点も100点満点中、70点以上に達することとする。
- ・ 再提出については、返却日から10日間を期限とし、手渡し及び郵送での提出も可能とする。

5. 答案の返却

回答の返却予定日に関して別紙研修日程表に記載し受講生に配布することとする。

6. 添削指導内容

◎介護における尊厳の保持・自立支援

- ・ 人権と尊厳を支える介護
- ・ 自立に向けた介護

◎介護の基本

- ・ 介護職の役割、専門性と多職種との連携
- ・ 介護職の職業倫理
- ・ 介護における安全の確保とリスクマネジメント
- ・ 介護職の安全

◎介護・福祉サービスの理解と医療との連携

- ・ 介護保険制度
- ・ 障害者総合支援制度及びその他の制度
- ・ 医療との連携とリハビリテーション

◎介護におけるコミュニケーション技術

- ・ 介護におけるコミュニケーション
- ・ 介護におけるチームのコミュニケーション

◎老化の理解

- ・ 老化に伴うこころとからだの変化と日常
- ・ 高齢者と健康

◎認知症の理解

- ・ 認知症を取り巻く状況
- ・ 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理
- ・ 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活
- ・ 家族への支援

◎障害の理解

- ・ 障害の基礎的理解
- ・ 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援などの基礎的知識
- ・ 家族の心理、かかわり支援の理解

◎こころとからだのしくみと生活支援技術

【1. 基礎知識の学習】

- ・ 介護の基本的な考え方
- ・ 介護に関するこころのしくみの基礎的理解
- ・ 介護に関するからだのしくみの基礎的理解

7. 面接指導の実施方法

面接指導については、スクーリング終了後に、各課題学習の全般的な観点から指導を行い、理解不十分となりやすい科目について、再度学習をするものとする。

また、質疑応答の時間を設け、自宅学習での疑問点、理解しがたかった点など直接講師が指導する。

理解が十分できていると講師が判断すれば、演習に進むものとする。理解不十分と判断した場合は、レポート提出などで個々に合った方法で理解を深めるように指導する。